中富ふれすぽクラブだより

-第 29 号-

ホームページ:http://www.geocities.jp/nkgwmbc/

中富ふれすぽクラブ
平成 24年12月27日発行
発行人　小 野 和 夫
編　集　広 報 部 会
TEL　080-6577-2034
会員数　175 名
（12月27日現在）

給水所にてランナーをサポートしました

＊＊＊ちばアクアラインマラソン　ボランティア活動＊＊＊

去る 10 月 21 日（日）、13946 人のランナーを迎えて開催された「ちばアクアラインマラソン」に、中富ふれすぽクラブは、ボランティアとして参加しました。24 キロから 30 キロ地点は袖ヶ浦市内を走るコースで、ボランティアの活動場所は、若菜寿司・袖ヶ浦公園・セブンイレブン袖ヶ浦飯富店の 3 ヶ所に設けられた給水所でした。中富ふれすぽクラブは、その中の 30 キロ地点のセブンイレブン袖ヶ浦飯富店付近にて、スポーツドリンクと塩飴を配り、選手のサポートにあたりました。

10 月とはいえ、立っているだけでも汗をかくほどの暑い 1 日となったこの日、朝 9 時に集合し、沿道にテーブルのセッティングと水やスポーツドリンクを用意してランナーの到着を待ちました。

最初に来たのは、日本代表の車いすランナーの二人でした。間もなく、白バイに先導された招待選手の川内優輝選手が疲れの見えない軽快な走りで私たちの前を通り過ぎていきました。2 位以下の選手たちとはだいぶ距離を離しての圧倒的な速さで、それからしばらくして上位ランナーが走り過ぎていきました。先頭ランナーから 1 時間を過ぎたころより、道路いっぱいに多くのランナーが次から次へと通り過ぎていきます。その列は途切れることなく続き、私たちはランナーの皆さんが、水と間違えて頭から掛けないように「スポーツドリンクです。水は、この先です。」と声をかけながらドリンクを渡しました。その合間には、「頑張って！」と声援を送り続けました。

今回のマラソンに参加していた中富ふれすぽクラブ会員の柳井さんと指導者部会長の信田さんが私たちに声をかけてくれました。この先のコースは、ほたる野の住宅街を通り抜け、清見台の坂道を登りゴールの市役所へ走って行きます。午後 4 時の閉め切りまで到着しようと時計を気にしながらの走りになったでしょうね。ランナーが無事にゴールすることを祈りながら活動を行いました。残念ながらここでリタイヤになったランナーも大勢いました。

完走者 10296 人、沿道応援者数約 3 万人（イベント会場者含む）が応援したマラソン大会でした。始めての経験で不慣れなこともありましたが楽しい 1 日でした。

ボランティアに笑顔で応えてくれる
柳井さん（左）と信田さん（上）